

4. 大会参加費(資料代)

1人／2,000円 (但し、全国会員は無料) ◆ 大会当日、受付にてお支払いください。

5. 参加申し込み方法

- ◆ 参加申込票に必要事項をもれなく記入の上、静岡県 菊川市立 菊川西中学校宛にFAX、E-mail、または郵送にてお申し込みください。
- ◆ 参加申込票は、本研究会ホームページ (<http://kankykyoiku.jp/>) にアップしてあります。
- ◆ 申し込み締め切りは、**11月20日(月)**とさせていただきます。

6. 昼食(お弁当 お茶付き)

1人／1,000円 (税込)

- ◆ 会場校周辺には飲食店がないため、昼食をご持参ください。
- ◆ お弁当の予約を受け付けます。希望する方は、参加申し込み票に記入してください。
代金は大会当日、受付時にお支払いいただき、引換券をお受け取りください。

7. 宿泊

- ◆ 宿泊を希望される方は、下記担当までご連絡ください。

国際観光(株)西部営業所 担当: 茅根 ちのね TEL: 0538-33-5931 FAX: 0538-33-5932 E-mail: seibu@kokusai-kanko.co.jp

8. 会場校までの案内図



大会事務局

東京都府中市立四谷小学校 副校長／箱崎 高之
〒183-0035 東京都府中市四谷3-2740 TEL: 042-364-0881 FAX: 042-334-0884

ご不明な点がございましたら事務局までご連絡ください。

第49回 全国小中学校環境教育研究大会

参加申込票

お名前	フリガナ	所属名	
連絡先住所	〒 都道府県		
電話		E-mail	
弁当希望	希望する · 希望しない		※お茶付で1,000円 (税込)

※複数参加の場合は、コピーをしてお使いください。

各都道府県各教育委員会教育長様
各区市町村教育委員会教育長様
関係各小・中学校長様

平成29年10月吉日

全国小中学校環境教育研究会 会長／野澤 由美

第49回 全国小中学校環境教育研究大会(静岡大会)

【第二次案内】

21世紀「環境の世紀」の提言

《研究主題》

持続可能な社会づくりのための 環境教育の推進

～環境教育によって育む学力と環境保全意欲～

皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、全国小中学校環境教育研究会では、標記の大会を開催いたします。つきましては、全国各地の小中学校、教育関係者をはじめ、多くの皆様のご参会をいただき、環境教育及びESDのさらなる充実と発展を図るべく、ここにご案内申し上げます。

日 時 平成29年12月8日(金)9時50分～16時30分

会 場 静岡県 菊川市立 菊川西中学校 (校長／森田 昌浩)

〒439-0031 静岡県菊川市加茂38番地

菊川西中学校HP <http://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/kikunishi/>

全国小中学校環境教育研究会ホームページ <http://kankykyoiku.jp/>

時程	9:50	10:15	10:30	移動	11:30	12:30	13:20	14:20	14:45	16:15	16:30	
	受付	説明		10:40	公開授業	昼食	開会式	研究発表	講評	休憩	講演	閉会式

主 催 全国小中学校環境教育研究会

後 援 文部科学省
菊川市教育委員会
静岡県校長会
ESD活動支援センター

環境省
全国連合小学校長会
小笠校長会

静岡県教育委員会
全日本中学校長会
日本環境教育学会

1. 大会次第

司会・進行 事務局次長／阿閉 暢子

- (1) 開会の辞 副会長／棚橋 乾
(2) 開会挨拶 全国小中学校環境教育研究会 会長／野澤 由美
(3) 来賓祝辞 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 藤枝 秀樹様
環境省 総合環境政策局環境経済課環境教育推進室長 永見 靖様
静岡県教育委員会 教育長 木苗 直秀様
菊川市教育委員会 教育長 石原 潔様
(4) 来賓紹介 会長／野澤 由美
(5) 研究発表 口頭発表（口頭発表の部に記載） 司会 事務局／佐々木智津子
(6) 指導講評 静岡県教育委員会 義務教育課 指導監 室伏 伸明様
(7) 講演 「ホリスティックな風と環境教育：新学習指導要領を読み解く」
東京学芸大学 特命教授 成田 喜一郎氏
(8) 大会宣言 研究部長／關口 寿也
(9) 閉会の辞 副会長／藤森 克彦

2. 公開授業 10:40～11:30

【テーマ】「ふるさと志向力」を高めるキャリア教育

※「ふるさと志向力」とは子ども達がふるさと菊川に魅力を感じ、ふるさと菊川を持続可能な街にするために、高校、大学等で学んだのち菊川で活躍できる人材として育成すること。

〈1年生〉

目 標	現役の職業人から生の声を聞くとともに体験活動も行うことにより、働く喜びを実感する。
授業内容	外部講師を招き、15講座を開設します。生徒は3ローテーションにより、各自3講座を受講します。（3ローテーション目が公開授業）
指導者1年部	堀井 潤 松浦 芳志 上野 智子 森下 尚 山下 翔市 石川 佳延 近藤 有世 橋本 輝之

〈2年生〉

目 標	学校をパーマカルチャーの視点でデザインする。
授業内容	学校をフィールドとして、学校生活をより良く、楽しくするためのパーマカルチャーデザイン(PCデザイン)を行う。
指導者2年部	河合 友泰 赤澤 敏彦 岡田 圭介 澤入 清貴 筑地 麻希 谷井 一樹 鈴木 未佳 村尾 美寿穂

〈3年生〉

目 標	ふるさと菊川を持続可能な街にするため、未来への提言をする。
授業内容	各学級から個人、グループによって作成した優秀な提言を選出し、発表する。全生徒が提言を共有する。
指導者3年部	齊藤 利夫 松下 よし子 伊藤 泰希 上仲 香里 松下 裕伸 鈴木 晃子 加島 佑介 田代 崇滉

3. 研究発表内容

口頭発表の部

1. 子供たちの気付きを重視し、深い学びへと導く環境学習の創造

兵庫県たつの市立 新宮小学校 校長／藤川 政之 教諭／石堂 裕

2. 持続可能な「地域」を提言する総合的な学習の時間

～地域の自然・文化・産業など、すべての環境とのかかわりをとおして～

静岡県伊豆市立 天城中学校 校長／日吉 隆徳 教頭／高田 英雄

3. 持続可能な社会づくりのための環境教育の推進

～環境教育によって育む学力と環境保全意欲・2100年の天気予報(中学年)～

東京都小中学校環境教育研究会 会長／藤森 克彦
研究部長(副校長)／關口 寿也 研究員(教諭)／濱田 会美

誌上発表の部

1. ふるさとの自然との関わりをとおして自分の生き方を考える

島根県 吉賀町立 六日市中学校 (現 吉賀町立柿木中学校) 校長／河野洋司

2. 地域に学び、大地と触れ合い、伝統の継承と感謝の心の育成を図る地産地消の農園活動

福岡県 北九州市立 すがお小学校 校長／小田 哲也 教諭／田原 実

3. 海に親しみふるさとにほこりと愛着を持つ児童の育成

～海洋教育から学ぶ環境教育～

石川県能登町立 小木小学校 校長／小島 平次郎

4. ふるさとから世界へつながる力を育てるESD活動

～共創的な対話を通して～

兵庫県猪名川町立 六瀬中学校 校長／中西 一成

5. 自然との共生の大切さに気づき、自分の生活のあり方を見直すことのできる子どもの育成

～ふるさとの川と海「二夕間川・二夕間海岸」の自然保護のあり方を題材として～

千葉県鴨川市立 天津小学校 (現 鴨川市立東条小学校) 校長／松本 俊一郎
(現 鴨川市立長狭小学校) 教諭／徳永 真美